

== 扇形の面積 ==

■ 解説

○ 円の面積Sを半径rを用いて表わすと、

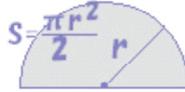
$$S = \pi r^2$$

です。(πは円周率: π=3.141592...←無限に長い小数になるからギリシャ文字πで表すことになっている)



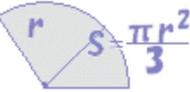
○ 半円の面積は、円の面積の半分だから

$$S = \frac{\pi r^2}{2}$$



○ 3分の1円の面積は、円の面積の3分の1だから

$$S = \frac{\pi r^2}{3}$$



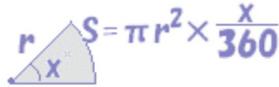
○ 4分の1円の面積は、円の面積の4分の1だから

$$S = \frac{\pi r^2}{4}$$



○ 一般に中心角 x° の扇形の面積は、円の面積のx/360だから

$$S = \pi r^2 \times \frac{x}{360}$$



■ 例題1

半径がa(cm)で中心角が45°の扇形の面積S(cm²)は

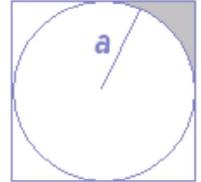
$$S = \pi a^2 \times \frac{45}{360} = \frac{\pi a^2}{8}$$

■ 例題2

右図のように半径a(cm)の円とこれに外接する正方形(1辺の長さは2a(cm))で囲まれた斜線部の面積は

正方形の面積が4a²
円の面積がπa²
だから

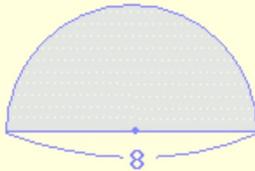
$$\frac{4a^2 - \pi a^2}{4}$$



■問題1 次の面積を求めなさい。

1

直径8の円の上半分の面積



直径が8だから半径は4。半円だから円の面積の半分: 4²π ÷ 2 = 8π

8 π

採点する やり直す 解説

2

半径6, 中心角が120°の扇形の面積



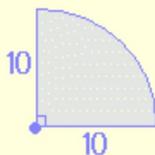
120°だから円(360°)の3分の1
6²π ÷ 3 = 12π

12 π

採点する やり直す 解説

3

半径10, 中心角が90°の扇形の面積



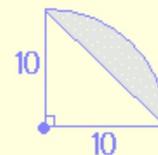
円の面積の4分の1だから, 10²π ÷ 4 = 25π

25 π

採点する やり直す 解説

4

下の図の灰色で示した図形の面積



扇形の面積は円の4分の1で25π, これから三角形の面積
10 × 10 ÷ 2 = 50 を引く

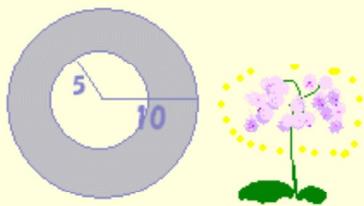
25 π - 50

採点する やり直す 解説

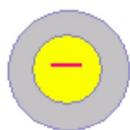
■問題2 次の各問について正しいものを選びなさい。

2

1 半径5(cm)の円と半径10(cm)の同心円で囲まれた部分の面積(cm²)



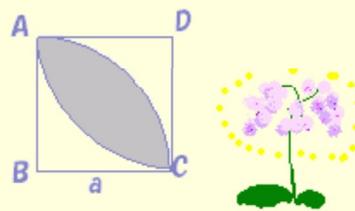
[ヒント]



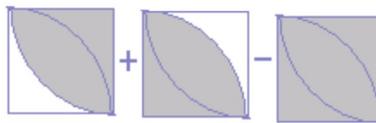
$$10^2\pi - 5^2\pi = 100\pi - 25\pi = 75\pi$$

- 5π ○ $5\pi^2$ ○ 25π
 ○ $25\pi^2$ ● 75π ○ $75\pi^2$

1辺の長さがa(cm)の正方形ABCDがあるとき、Bを中心とする半径a(cm)の円とDを中心とする半径a(cm)の円の共通部分の面積(cm²)



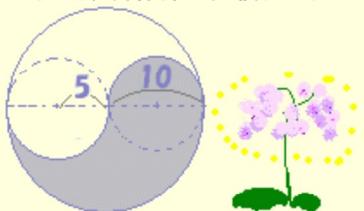
[ヒント]



$$\frac{\pi a^2}{4} + \frac{\pi a^2}{4} - a^2 = \frac{\pi a^2}{2} - a^2$$

- $\frac{\pi a^2}{4}$ ○ $\frac{a^2}{3}$ ○ $a^2 - \frac{\pi a^2}{4}$
 ○ $a^2 - \frac{\pi a^2}{2}$ ● $\frac{\pi a^2}{2} - a^2$

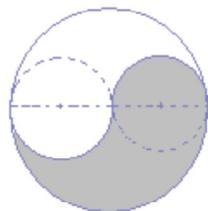
3 次の図のように半径10(cm)の円の中に半径5(cm)の円が2つ接しているとき、斜線部の面積(cm²)



[ヒント]

図のように小さい円の半分を回転させると、凸の部分がちょうど凹の部分に重なるから、大きい円の面積の半分を求めるとよい

$$\frac{10^2\pi}{2} = 50\pi$$

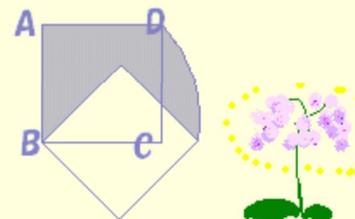


- 25π ○ $25\pi^2$ ● 50π
 ○ $50\pi^2$ ○ 75π ○ $75\pi^2$

(む)

※ 次の問題は中学一年生ではできませんが、中学卒業までにはできるように。BDの長さは $\sqrt{2}a$

4 次の図のように、1辺の長さがa(cm)の正方形ABCDを頂点Bを中心として45°回転したとき、辺BA、ADが通過する部分の面積(cm²)



[ヒント]

黄色で示した直角二等辺三角形は回転して重なる。

そこで問題に示された灰色の図形の代わりに、右図の灰色の図形と黄色の図形の面積の和を求める。それは、半径が

$BD = \sqrt{2}a$ の円のうちで中心角が45° (360°の8分の1)の扇形になるから

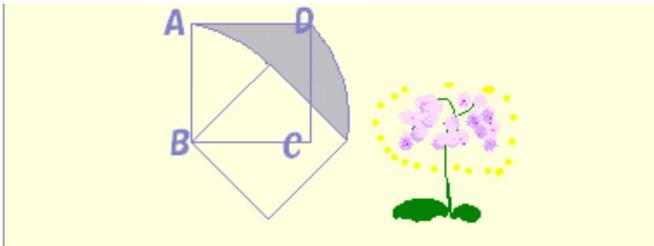
$$\pi(\sqrt{2}a)^2 \div 8 = \frac{\pi a^2}{4}$$

- $\frac{a^2}{4}$ ○ $\frac{a^2}{2}$ ● $\frac{\pi a^2}{4}$ ○ $\frac{\pi a^2}{8}$

(む)

※ 次の問題は中学一年生ではできませんが、中学卒業までにはできるように。BDの長さは $\sqrt{2}a$

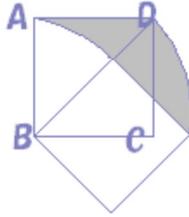
5 次の図のように、1辺の長さがa(cm)の正方形ABCDを頂点Bを中心として45°回転したとき、辺ADが通過する部分の面積(cm²)



[ヒント]

上の問題4の結果(問題の図は上の左側)から、次の図の黄色で示した図形の面積を引くとよい。

問題4の結果は $\frac{\pi a^2}{4}$ 、黄色で示した図形は半径aの円のうちの中心角が45° (360° の8分の1)の部分: $\frac{\pi a^2}{8}$



$$\frac{\pi a^2}{4} - \frac{\pi a^2}{8} = \frac{\pi a^2}{8}$$

- $\frac{a^2}{4}$
 $\frac{a^2}{2}$
 $\frac{\pi a^2}{4}$
 $\frac{\pi a^2}{8}$